

ほんだより3月

丹後小学校 保健室
令和3年3月1日(月)

この1年は新型コロナウイルス感染症拡大防止のために、緊急事態宣言や臨時休校などもあり、いろいろなことが制限されてきました。特に冬の緊急事態宣言の後、マスク着用も定着してきました。毎日の感染状況や注意することを保健委員会の人達が下校前に発表してくれています。ワクチン接種がすすみ、薬の開発が進むまでは新しい生活様式を続けましょう。

【新型コロナウイルスこの1年】

2019

12/31 ○新型コロナウイルスの報道

2020

1月 ○日本で初の感染者確認

3月 ○学校全国一斉臨時休校開始（～春休みまで）

4月 ○緊急事態宣言
(4/20～5/21臨時休校)

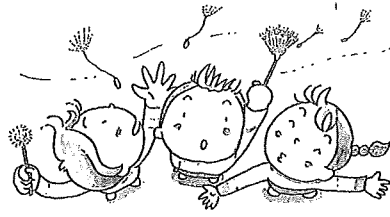
7月 ○京丹後市感染者確認
夏休み短縮（8/1～8/16）

2021

1/7 ○緊急事態宣言（1都3県）→京都市は1/13～

2/17 ○日本でワクチン接種開始

2月末 ○緊急事態宣言解除



春休みの間に
感染者が増加！！

年末年始の人の交流や会
食等でのクラスターが多
く発生。

春は人の移動が多い時期。進学、転勤、引越。桜の季節にたくさんの観光客が訪れる京都です。一層予防しましょう。

解除されても3密を避けて、マスク着用・手洗い・消毒は続けましょう。

3月の保健行事の予定

- 3/3(水) 耳の白
- 3/8(月) 性被害防止の講話（5年生）
京都市警少年サポートセンターより
- 3/9(火) 体重測定1・2年
- 3/11(木) 体重測定3・4年
- 3/12(金) 体重測定5・6年

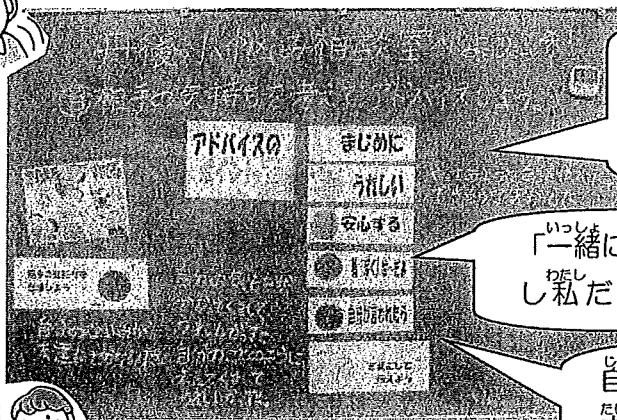


いのち・心・からだの学習から

5年生は心についての学習をしています。身体だけでなく心も成長する、又、思春期の心について知り、対処の仕方を知ってほしいと願います。相手の気持ちを想像する、言葉で伝えることの大切さを実感してもらうために、参観の続きを実施しました。今回は架空の悩みをくじで引き、ペアでお互い相談者とカウンセラーになり、悩み相談の時間を体験しました。



【アドバイスした言葉】



まずは相手のいいところを見つけて、いいところを教えてあげて、泣いている人がいたら声をかけてあげる



「一緒に遊ぼう」ともう一度言ってみたらいいと思う。もし私だったら勇気を出して「あそぼ」と言ってみるよ。

自分が決めたことはできるだけやりきることが大切。少し落ち着いたり自分の行動を振り返ってみたり、あきらめずに頑張ればいいと思います。



うれしかったアドバイスや授業後の感想

- ☆あきらめずという言葉がうれしかった
 - ☆自信を持ったらいいと言ってくれてうれしかった
 - ☆ぼくは自分の気持ちをわかってきている人がいてうれしかった。
 - ☆カウンセラーは意外に楽しかった。お母さんにも悩みを聞いてみます！アドバイスはすごいうれしかったです。
 - ☆友達のためにアドバイスしたらとてもうれしかった、書いてもらったら、とってもすっきりした。また書いてもらいたいと思いました。
- ※想像することは難しいと感じた人や、考えてくれただけでうれしかったという人、自分が思いつかないことを書いてもらい、生活の中で生かしたいと考えた人もありました。



6年生は中学校に向けて、スマホについていくつかの質問に、自分や班で意見を発表する授業でした。道徳の教科書に載っている小学生の子どもを持つ親の意見も参考に、必要か、どのように使うか。今後、親子で話し合うことも大切にしてほしいです。

